

- 問1 神奈川県は、第三次産業の就業者割合が約75%と非常に高い水準にあり、かつ年間100万人を超える外国人観光客が訪れる背景にはどのような理由がありますか。その理由として適切な説明を選びなさい。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 県庁所在地の横浜市などが国際的な港湾都市として発展し、歴史的な街並みや商業施設が充実しているため、サービス業や観光業が盛んになった。 | 2. 東京都内からの交通利便性が低いため、県内で独自の自給自足的な経済圏が形成され、それが珍しい景観として外国人に評価されたため。 | 3. 県内のほぼ全域が大規模な農業振興地域に指定されており、外国人観光客を対象とした体験型農業が産業の主軸に成長したため。 | 4. 京浜工業地帯に位置するすべての工場が、近年になって観光施設や高層マンションへと転換され、製造業に従事する者がいなくなったため。 |
|---|---|---|--|
- 問2 関東地方の地形と土壌の関係について、関東平野の台地を広く覆い、その性質から畑作や茶の栽培に利用されてきた「赤土」の層は、主にどの火山の活動によって形成されましたか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1. 大雪山・十勝岳 | 2. 阿蘇山・桜島 | 3. 雲仙岳・阿蘇山 | 4. 富士山・箱根山 |
|------------|-----------|------------|------------|
- 問3 埼玉県や千葉県など、東京23区に隣接する地域では、昼間人口を夜間人口で割った数値（昼夜間人口比率）が100%を下回る自治体が多く見られます。このような数値を示す地域の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 都心へ通勤・通学する人々の居住地としての役割が強く、郊外に住宅地が広がっている。 | 2. 大学や研究機関が駅前に集中しているため、昼間に流入する学生の数や居住者数よりも多い。 | 3. 商業施設や官公庁が密集しており、近隣の自治体から買い物客や利用者が非常に多い。 | 4. 大規模な工業地域が形成されており、日中に他地域から多くの労働者が流入している。 |
|---|---|--|--|
- 問4 冬の関東平野において、北西から吹く季節風が非常に乾燥している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. シベリア大陸から吹いてくる風が、海を一切通らずに直接関東へ届くため。 | 2. 日本海を渡る際に蓄えた水分が、山脈を越える際に雪や雨として落ちるため。 | 3. 関東山地の標高が低いいため、海からの湿った空気が入ってこないため。 | 4. 太平洋の上空を通過する際に、黒潮の影響で水分が蒸発してしまうため。 |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問5 千葉県の産業構造について、製造品出荷額と野菜産出額の双方が高い水準にある背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 海外輸出に特化した巨大な港湾施設により、原材料の加工貿易と農産物の海外出荷が産業の柱となっているため | 2. 県全域が山がちで平地が少ないため、限られた土地を工業と農業で効率的に分け合っているため | 3. 東京に近いという立地を活かした大規模な工業地域と、大消費地向けの農作物の生産が両立しているため | 4. 冷涼な気候を活かした工場の冷却水確保と、寒冷地特有の野菜生産が全国的に評価されているため |
|---|--|--|---|
- 問6 関東地方では、神奈川県、埼玉県、千葉県といった周辺の県から東京都心部へ移動する「通勤・通学人口」が非常に多いという特徴があります。このように、都心に勤務・通学する人々の住宅地としての役割を担っている都市や地域を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. ベッドタウン | 2. 限界集落 | 3. 政令指定都市 | 4. 工業地域 |
|-----------|---------|-----------|---------|
- 問7 関東地方の群馬県や栃木県などの内陸部では、自動車工業や機械工業といった「内陸型工業」が大きく発展しています。このように、内陸部において工業が発達した背景にある、交通網の整備に関する理由として最も適切なものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 新幹線の駅が各地に設置されたことで、工場の従業員が都市部から短時間で通勤できるようになったため | 2. 大型の貨物船が接岸できる掘込港が整備され、海外から輸入した原料を直接工場へ運び込めるようになったため。 | 3. 鉄道の貨物専用線が各工場に引き込まれ、重量のある原材料を一度に大量に輸送することが可能になったため。 | 4. 高速道路網の整備が進んだことで、生産した製品を消費地や港へ効率的に輸送できるようになったため。 |
|--|--|---|--|
- 問8 関東地方の東部に位置し、太平洋に面して九十九里浜が広がっている千葉県の半島の名称を答えよ。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 房総半島 | 2. 能登半島 | 3. 三浦半島 | 4. 紀伊半島 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 日本の都道府県別の農業統計において、茨城県は耕地面積一ヘクタールあたりの農業産出額が非常に高い傾向にあります。このような、単位面積あたりの生産性を高める集約的な農業が行われている背景として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 一戸あたりの経営面積が全国で最も広く、大規模な機械化によって生産コストを抑えているため。 | 2. 県全体の耕地面積が日本で最大であり、広大な土地を利用した米の単一栽培が行われているため。 | 3. 山地が多く耕地に限られているため、急斜面に段々畑を設けて果樹栽培に特化しているため。 | 4. 首都圏という巨大な消費地に近く、野菜などの収益性の高い作物を育てる近郊農業が盛んであるため。 |
|---|---|---|---|
- 問10 2021年の千葉港の貿易統計において、輸入額全体の約54.5%を石油が占めている一方で、輸出額の上位には石油製品（30.6%）や鉄鋼（21.0%）が並んでいます。このような貿易品目の構成から判断できる、千葉港の港湾としての性質として最も適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 近隣の成田国際空港と連携し、電子部品や精密機械を世界各地に送り出す航空貨物の中継港 | 2. 日本各地で生産された自動車や海外へ輸出することに特化した、自動車専用の輸出港 | 3. 周辺の京葉工業地域において、輸入した資源を加工し製品として出荷する役割を担う工業港 | 4. 首都圏の膨大な人口を支えるために、海外から食料品や衣類を大量に輸入する商業港 |
|--|---|--|---|
- 問11 神奈川県鎌倉市の北鎌倉駅から鎌倉駅方面へ向かうルート上にある「亀ヶ谷坂切通」周辺の地形を調査しました。地形図の等高線を読み取ったところ、出発地点である北鎌倉駅付近の標高は約50m、道の中央にある切通の部分は約70m、その先の居住地が広がる地点は約50mであることが分かりました。このルートの標高の変化を示した断面図の形状として、最も適切な説明を選択してください。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 出発地点から中央部を経て終点まで、標高がほとんど変化せずに平坦な状態が続く形状 | 2. 出発地点から中央部を経て終点まで、標高が一定の割合で上昇し続ける傾斜の形状 | 3. 出発地点から中央部にかけて標高が上がり、中央部を頂点として再び標高が下がる凸型の形状 | 4. 出発地点から中央部にかけて標高が下がり、中央部を底として再び標高が上がる凹型の形状 |
|--|--|---|--|
- 問12 統計資料において、農業産出額が2,400億円を超え、製造品出荷額等も約7.8兆円と非常に高い水準にありながら、発電形式別の発電電力量では火力発電（約1.6億kWh）に対し、水力発電（約40.6億kWh）の割合が極めて高いという特徴を持つ県はどこですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 愛知県 | 3. 東京都 | 4. 群馬県 |
|--------|--------|--------|--------|